



ああ…
今日は運が悪い…

たまたま夜に
お腹がすいて…

たまたまちょっと
遠いコンビニに
行ったら…



たまたま
吸血鬼に遭うなんて…





ではないぞ

なーんだ夢



傷は…ない？

お、俺は確か…
車に…



はっ?!



俺の名はアンジユ

吸血鬼じゃ



誰!? 子供!?
ここはどこ?!

目覚めたばかりで
うるさいやつじゃな



其方
何も覚えておらんのか?

車に轢かれた…
でも、なんで…?



其方を助けた

俺の力を
使ってな



!?



眷属は
主に絶対の服従を
その血に刻まれる

其方はもう
僕に逆らうことは
できません



そして
みつつ



吸血鬼に血を
吸われた人間は
その吸血鬼の
眷属になる



じゃあ…俺が
車に轢かれたのって…

僕が其方を眷属にし
その力で傷が治ったのじゃ



己の置かれた状況が
理解できたか？

犬

……はい



其方がそうして
這いつくばってるのが
その証拠じゃ

うぐっ…



ん、
気になるか？

…手？



これ…死んでたほうが
マシだったんじゃない？

せいぜい馬車馬の
ように儂の手足
となつて
働くがいい！！



おかげで
力は使い果たし

この童の姿から
元の姿に戻れん



昔に
仲間裏切られてな

身体をバラバラにされて
死にかけてた



…血を飲んだら
回復したりしないのか？

…まあ、できなくはないが



命はなんとか繋いだけど
身体の再生は不完全でな

まあ吸血鬼では
よくある話じゃ

そ、そうなんだ…



むやみに人の血を啜らぬ
という誓いを結んでいな

儂は人と鬼の混ざり物でな
母上が人なのじゃが



儂は

人の血を飲めんのじゃ

え…？



…吸血鬼って
血がないと
生きていけない
んじゃ…

幸い半分は
人じゃからな
人の食事だけでも
生きるだけなら
できる



…お母さんとの…



ごめんね…
アンジェリカ…

私はもう…
あなたに血を
分けてあげられない…



いい？
アンジェリカ…

あなたはきっと
いい吸血鬼になれるわ

無理やり人から血を
奪うことは
絶対にしないでね…

母上との最期の約束
じゃからな…

こればっかりは
破れん



…其方

スッ

ようは無理やりじゃなまきや
飲めるってことなんだろ？



…なんじゃ？

んっ!!

ハッ



悪いやつには
思えない



どんな形であれ
命を救われたんだ
その恩は返したい



…生意気なやつじゃ



それに…

それだけ長い間
母親との約束を頑なに
守ってるやつが



いってええええええええええ!!
思った数十倍いてえ!!

しかも結構がつつり
吸ってる!!



…では頂くぞ

…ごうぞ



うっ…



数百年ぶりの…

人の血じゃあ…



あの…アンジユさん?

そろそろ…
手足が痺れてきて…



ニちゃめ…



やはりこれだけでは力は戻らぬか…

あれだけゴクゴク吸ったのに?!

数百年血が足りてなかったのじゃ…

これっぽっちではまったく足りん

ちょっと…何近づいてんの



よいではないか…あと一口…二口頂くだけじゃ…

説得力がないぞその顔!!



事故で血を失い…儂に飲まれて更に失っておるのじゃ

力が入るわけなからう…



う…っ



なんだ…体に力が…っ



こ、これ以上減ったら
俺死ぬんじゃないっ

さあ続きじゃ…
儂を満たせよ

眷属はそう簡単に
死なんから
安心せい

最初のと きも
そうだったけど…っ

血を吸われるたびに
体が…熱く…っ

うっ…



…ほう

あ いや!!
これは体が勝手に!!

いいじゃろう

残りは
こちらで満たしてもらおうかの



よい
我らにとって吸血とは
食事であり

種を増やすものじゃからな
血が騒ぐのは当然じゃ

!?



舐めろ
犬なら舐めまわすのは
得意じゃろう？

うっ…



ほう…
このような童の体でも
欲情するのか

し、仕方ないだろ…ッ



なんだ
この感じ…ッ

血が…
煮えたぎってる
ような…



欲が…
抑えられない…ッ



大人の…
雌のニオイ…ッ

身体は子供のくせに…



ああ……ご……っ

そのまま舌を……
這わせて、舐めろ……っ



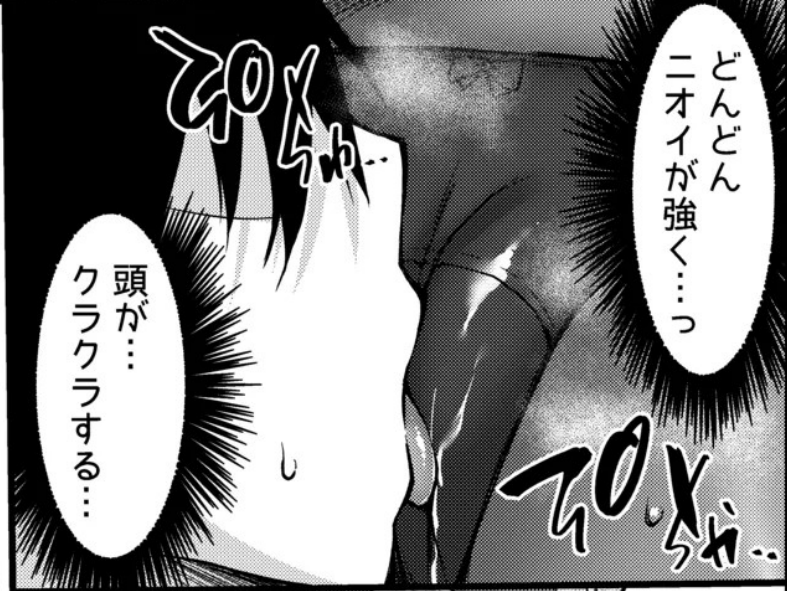
……言ってる

……いいぞ
犬のわりには
うまいじゃないか



ああ……じれったい……ッ

邪魔じゃ……ッ!!



頭が……
クラクラする……

どんだん
ニオイが強ク……っ



もっと強く押し付けろ……
刺激が足らん……っ

違う……
動きは早めるな……っ
そのままだよ……



い、息が…っ

いいぞ…っ
舌をもっと動かさせ…っ



僕も興が乗ってきた

んぐっ?!



全部アンジユのニオイで…

埋め尽くされる…っ



ああ…そうだ…っ
いいぞ…くる…っ

あ、あ……よい……ッ
実によい……気分じゃ……っ

おっと、すまん

人を道具みたいに
使いやがって……

息がでまんか

其方は儂の物だ

自分の物を好きに
使って何が悪い？

ん……ぐ……ッ

じゃが
芸が出来た犬には
褒美をやらんとな

可愛がってやろう

あ、ちよ……ッ？！

え……っ



ほう…
なかなかよいものを
持つてるじゃないか

ど、どうも…

なんじゃ
もう果てそうではないか

儂のニオイに
アテられたか

あ、あ…く…っ
くふふ…
おなごのような声じゃな

これはいい拾い物を
したのかもしれんな

よう見れば其方…

儂好みの愛らしい
顔しとるのう

う、あ…っ
それ…ッ

はあ

はあ





こいつ…
ギリギリのところ
力を…



ほれほれ…
こうか?
こうして
ほしいのか?

くっ…



素直になれば
言うことを聞いて
やらんこともないぞ?

どうする??

……ッ



い…
イかせてください…ッ



ああ…



本当に
愛してる…ッ

褒美じゃ

な、何を…

言ったじやろう

可愛がってやる

ああ…っ?!

これ、は…っ
思った、より…





勝手に果ておったな？
馬鹿者め

んっ…?!

う、ぐっ…ッ

ずっと…
焦らされてたから…っ



まあよい…
おかげで滑りが
よくなった

これで終わりなわけ
なからう？

は…？

儂はまだ
満足しておらん

数百年ぶりの
男の身体じゃ…

儂も堪能させて
もらうぞ

出したばかり、
なのに…ッ

見えるか？

儂の子袋まで
届いておる…っ

ああ…
愛らしい顔じゃ…

ああ…よ…っ

其方のナニは…
実によい…っ

実によいぞ、其方…

これからも其方は
儂が可愛がってやる

其方は儂の物

儂の右腕じゃ

う、ぐっ…

うっ?!

吐きだせ…ッ
其方の精气…っ

儂がすべて
飲み込んでやる…っ





吐きだせと言ったが…
出しすぎじゃ…馬鹿者

ん…う…っ

腹に…っ

子種が…

死ぬ…死ぬ…

その程度で死んでいたら
僕の眷属は務まらないぞ

人の世では其方は
死んでおる

これからは僕と共に
夜の世界を生きるのじゃ

くふふ

今まで独りじゃったが
話相手や色々
困ることはなさそうじゃな

うぐっ…

名などよい

小僧は小僧で
十分じゃ

えー！！

よろしく頼んだぞ

小僧

あの…
俺にも一応名前が…

あとかき

どうも、すてりいです。
今回はロリババア系吸血鬼モノを描いてみました。
大好物です。
ちっばいばかり続いたので次はおっきいおっばいと思っていたのですが、またちっばいになりました。
ちっばいも好きです。
碧腕はカッコいいと思って採用しました。
なんかこうエネルギー体的な何かがふよふよ浮いて攻撃するのとか大好物です。

次もまた濃い性癖を持ったキャラを作って本を描きたいと思います。
それではまた。

すてりい

pixiv
FANBOX



発行日:2019/12/30

発行者:すてりい

印刷:ねこのしっぽ様

Twitter:stealyy

Mall:xerd008ss@gmail.com

HP:https://rainboy.jp/